

## 防災会議に女性の視点を取り入れることを求める意見書

国の防災基本計画には、平成 17 年「女性の参画・男女双方の視点」が初めて盛り込まれ、平成 20 年には「政策決定過程における女性の参加」が明記された。この流れを受け、地域防災計画にも女性の参画・男女双方視点が取り入れられつつあるが、具体的な施策にまで反映されているとは必ずしも言えない。

中央防災会議の「東北地方太平洋沖地震を教訓とした地震・津波対策に関する専門調査会」が、平成 23 年 9 月 28 日に取りまとめた報告においても、防災会議へ女性委員を積極的に登用し、これまで反映が不十分であった女性の視点を取り入れることへの配慮が盛り込まれている。

よって、国におかれては、防災会議に女性の視点を反映させるため、中央防災会議及び地方防災会議に積極的に女性委員の登用をすすめる措置をとられるよう強く要望する。

以上、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出する。

平成 23 年 12 月 16 日

熊本県議会 議長 馬場 成志

衆議院議長 横路 孝弘 様

参議院議長 平田 健二 様

内閣総理大臣 野田 佳彦 様

総務大臣 川端 達夫 様

内閣府特命担当大臣 蓮 舫 様

(男女共同参画担当)

内閣府特命担当大臣 平野 達男 様

(防災担当)